

スライドカット式エアーニップ取扱説明書

ME3・5・10・20・30型

御使用に際して、この取扱説明書を必ずお読みください。
また、必要な時取り出して読めるよう大切に保管してください。
安全かつ正しくお使いいただくために、下記の事は遵守してください。

注意



- (1) 安全の為、作業中に替刃に触れたり、替刃周辺に手指等を近づけないでください。
- (2) やむなく替刃に触れる場合は、安全のため必ずエアー源をストップしてください。
- (3) 作業時以外は、必ずエアー源をストップしてください。
- (4) 切断作業時、切断物の切りクズが跳び目に入る恐れがあります、安全の為、安全メガネを着用してください。



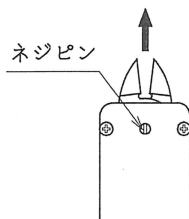
- (5) 能力以上（使用目的以外）での作業は行わないでください。
- (6) 環境温度（周囲の温度）が-10℃～45℃の場所でお使いください。
※高温下では部品の熱膨張により作動不良を起こすことがあり、動作保証の対象外となります。

替刃交換方法



安全のため、必ずエアー源をストップしてください。

- (1) ネジピンを緩めて外し、替刃を矢印方向に取外してください。
- (2) 次に、付け替える替刃を元の替刃があった位置にセットし、ネジピンを取付け締め込んでください。
替刃を取付け時に、替刃の股パネが外れないよう御注意ください。



お願い

御使用方法

- (1) 必ずフィルターを通した、水分を含んでいない、エアーを使用してください。
- (2) 充分なエアーを供給出来る様に、エアー供給源のバルブは全開にしてください。
- (3) 各本体の使用空気圧は、下記表をご参照ください。
(指定空気圧範囲外での使用における故障の責任は負いません)

本体タイプ	使用空気圧
ME3・5・10	0.4～0.5 MPa
ME20・30	0.5～0.6 MPa

- (4) 本体にはA・B 2つ給気口があります。
本製品を正常にご使用いただくには
まず、給気口Aにエアーを送り、本体の移動が完了した後
給気口Bにエアーを送ってください。

《注意事項》

- ◎修理に関しては当社宛にご依頼下さい。
- ◎分解・改造による故障の責任は一切負いかねます。
(※仕様は予告なしに変更することがあります)

■本体エアー供給方法



- (1) 三方口電磁弁2台をタイマーなどを用いて電気制御で使用する場合。

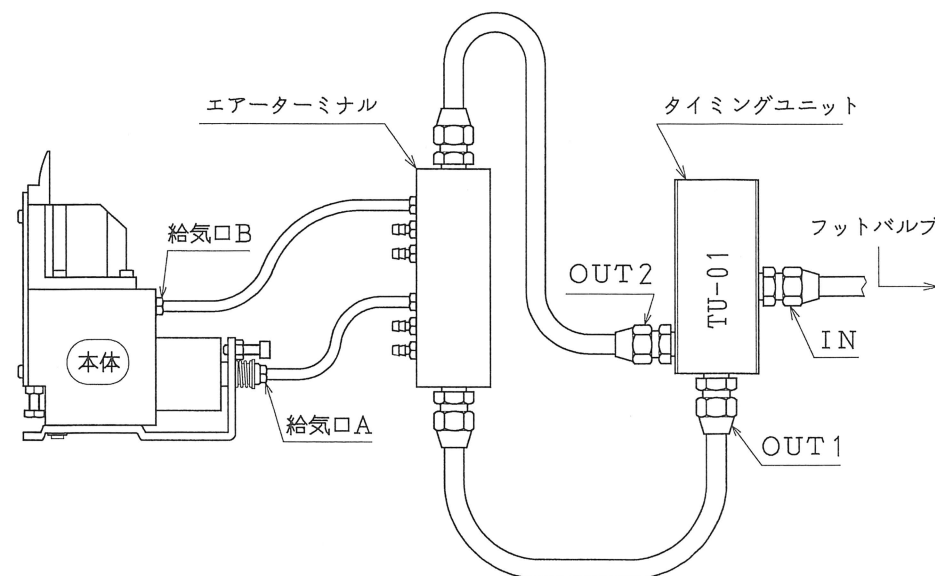
- 1) 2台の電磁弁の作動のタイミングを約1～2秒、電気制御にて遅延させてください。
- 2) 給気口Aと、先に作動する電磁弁のOUTをつないでください。
給気口Bと、後に作動する電磁弁のOUTをつないでください。

- (2) タイミングユニット（TU-01当社製品）を使用する場合。

- 1) タイミングユニットのOUT 1に給気口Aを、OUT 2に給気口Bをつないでください。
給気口A・BとタイミングユニットのOUT 1・OUT 2の口径（ニップル）が違います。
配管にはエアー分岐（エアーターミナル当社製品）を使用すると便利です。
- 2) タイミングユニットのINとフットバルブをつないでください。

(注) タイミングが合わず正常な状態に切断出来ない場合は、タイミングユニットの空気流量調整ボルトを六角レンチで回し調整してください。
右に回すと替刃の作動タイミングが遅くなり、左に回すと早くなります。

タイミングユニット使用の配管例

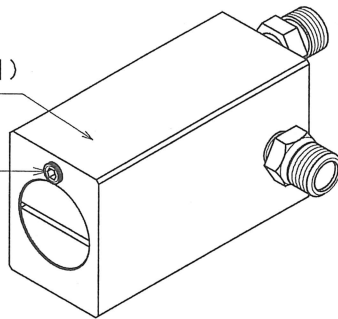


■ タイミング調整

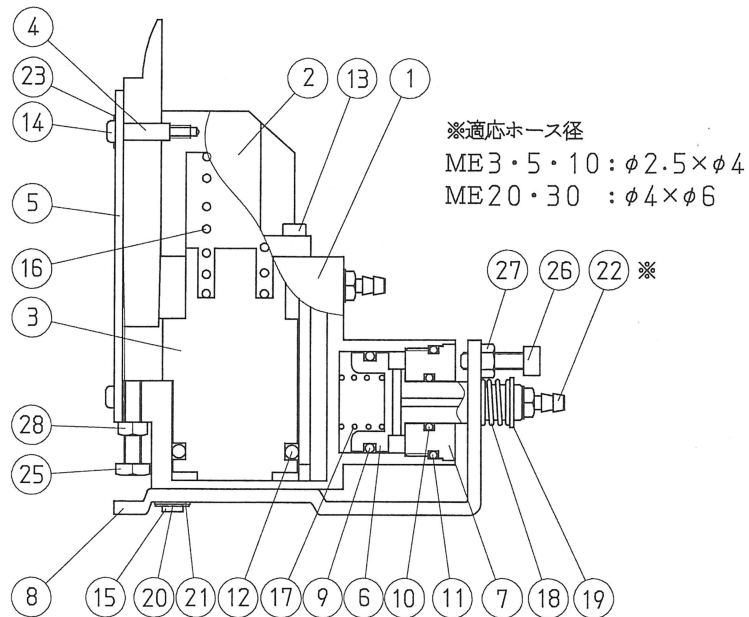
タイミングユニット (TU-01)

空気流量調整ボルト

空気流量調整ボルトで本体のスライドと
替刃の作動タイミングを調整する事が出来ます。
右に締めるとタイミングは遅くなり
左に緩めるとタイミングは早くなります。



■ 組立・部品図



品番	品名	品番	品名	品番	品名	品番	品名	品番	品名
1	本体 A	7	キャップ	13	締付けボルト	19	Eリング	25	刃開き調整ボルト
2	本体 B	8	ベース	14	あて板取付ボルト	20	Eリング	26	ストローク調整ボルト
3	ピストンA	9	Oリング	15	固定ピン	21	ワッシャ	27	ナット
4	ネジピン	10	Oリング	16	戻しパネA	22	ニップル	28	ナット
5	あて板	11	Oリング	17	戻しパネB	23	ゆるみ止め板		
6	ピストンB	12	Oリング	18	スプリング	24			

室本鉄工株式会社

●お問い合わせ先

大阪オフィス TEL 072-850-0091 (代)
FAX 072-850-0082

ホームページ <http://www.muromoto.co.jp>
E-mail: mrt.info-j@muromoto.co.jp

安全のため必ずエア源をストップしてから行ってください

！ ネジピンゆるみ止め板取扱説明

ゆるみ止め板は、エアーニッパ本体を横向きに取付ける場合や
振動がある場所に取付ける時に、替刃取付けネジピンがゆるみ
抜け落ちてしまう事を防ぐ為の板です。

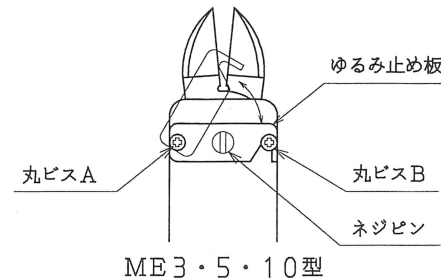
ゆるみ止め板取付け方法 (左図参照)

■ ME3・5・10型の取付け方法

- (1) 丸ビスAを外し、板を取付ける
- (2) 丸ビスBをゆるめる
- (3) 板の片側のカギ型を丸ビスBへ差し込む
- (4) 丸ビスA、Bを締付ける

<替刃交換の場合>

- (1) 丸ビスA、Bをゆるめる
- (2) ゆるみ止め板をスライドさせネジピンを外す

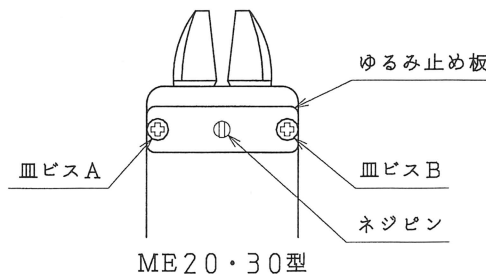


■ ME20・30型の取付け方法

- (1) 皿ビスA、Bを外しゆるみ止め板を取付ける
- (2) 皿ビスA、Bを締付ける

<替刃交換の場合>

皿ビスA、Bを板と一緒に取外し
ネジピンを外す

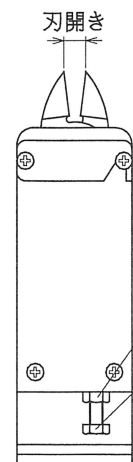


！ 刃開き・ストローク調整ボルト取扱説明

刃開き調整は、(28)ナットをゆるめ (25)刃開き調整ボルトを
回してください。

刃開きを狭くする場合は、(25)刃開き調整ボルトを右に、
刃開きを広くする場合は、(25)刃開き調整ボルトを左に回してください。
刃開きが決定した後、(28)ナットを締め付けてください。

以上で、刃開きの調整は完了になります。



ストローク (26) ストローク調整ボルト

ストローク調整は、(27)ナットをゆるめ
(26)ストローク調整ボルトを回してください。
ストロークを短くする時は右に
ストロークを長くする時には左に回してください。
調整後 (27) のナットを締め付けてください。

